

12月1日(木)
利用開始

市役所での手続きがより便利に

図 情報政策課 ☎32-1114



本庁

セルフで支払い 公金ステーション

会計窓口の混雑緩和や感染症対策のために、税や料金などの納付書を機械に読み取らせて、正確・迅速に、自動精算できる機器を設置しました。



対応納付書 宇城市発行のもの
※一部対応できないものもあり。

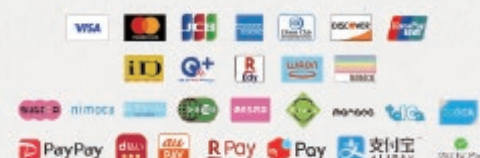
本庁・支所

支払いが便利に セミセルフレジ

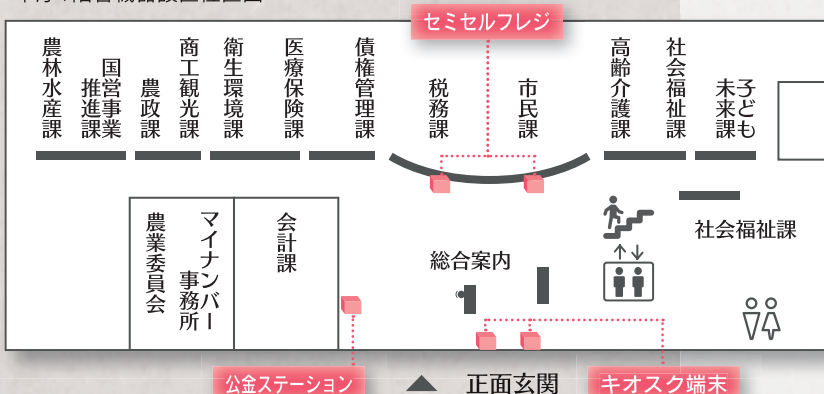
住民票や税証明などの交付手数料の現金での支払いが、対面式セミセルフレジでできるようになりました。

また、キャッシュレス決済にも対応予定。支払い手段の選択肢を増やすことで、利便性の向上を図っていきます。

対応キャッシュレス種類
(令和5年2月1日(金)以降)



本庁1階各機器設置位置図



本庁・支所

証明書をカンタン取得 キオスク端末

コンビニエンスストアで証明書を取得するときに利用する、タッチパネル操作の端末を市役所にも導入しました。

取得できる証明書	料金	注意点
住民票の写し、住民票記載事項証明書、印鑑登録証明書、所得課税証明書	150円/部	宇城市発行の証明書のみ
戸籍の附票の写し		宇城市に住所・本籍がある場合のみ
戸籍全部・一部事項証明	300円/部	

各支所利用開始日

三角支所	12月6日(火)
不知火支所	12月7日(水)
小川支所	12月8日(木)
豊野支所	12月9日(金)

必要なもの

マイナンバーカード、手数料(現金のみ)
※マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書パスワード(数字4桁)の入力が必要。



おわび 11月号19ページ下川主任主事のコメントに誤りがありました。おわびして訂正します。 **誤** 戸籍の登録 **正** 住民票の登録

現在進行形の宇城市を知る

THE UKI NEWSLETTER

改修工事が完了し、より市民が使いやすく 新しくなった庁舎でのサービスがスタート



できるだけ多くの人が使いやすいように配慮した窓口カウンター

本庁舎の改修工事が完了

市役所の本館が建設されたのは平成6年。13年後の平成19年には新館が建設されました。本館は、熊本地震からの復旧のため、平成30年度に耐震改修工事に着工。令和2年度から「宇城市公共施設長寿化計画」に基づき、本庁舎を大規模に改修し、11月に竣工を迎えました。

図 公共施設マネジメント課
☎32-1811

5 防災機能強化

- 非常用発電設備を災害時対応型(72時間モデル)へ改修

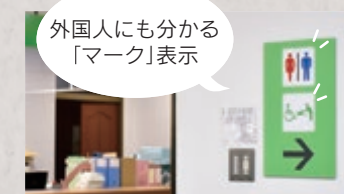


- ロビー天井を耐震化
- 機能維持のため非常用電源を設置
- 機械室と電気室の浸水対策

他にも、1つの窓口で完結するワンストップサービス実現のためのカウンターをはじめ、1階ロビー付近の総合案内カウンターやパーティション、ソファなどを新調しました。

4 市民サービスの向上 ユニバーサルデザイン化

- 分かりやすい案内板、ピクトサインに変更



- 授乳室を整備
- 車いすに対応し、プライバシー保護に配慮した窓口カウンターへの改修
- 正面玄関に手すり・点字ブロックを設置



- モニターで情報を発信する「デジタルサイネージ」を設置
- トイレを和式から洋式へ

市民サービス向上のため

このような改修をしました

1 老朽化の改善

- 経年劣化した屋上の防水工事、外装の改修
- 更新時期を迎えた設備機器などの更新

2 機能拡充などに伴う整備

- 節水と感染症対策のための蛇口の自動水栓化
- 照明器具のLED化

3 熊本地震の被災箇所の復旧

- 外壁タイルの補修
- 外構被害の復旧

市では、各課へ問い合わせをするときに、直通電話へかけることを推進しています。詳しくは33ページをご覧ください。